



すいか保育園の園庭には、開園して2年目に植えたどんぐりの木があります。小さかった苗木が大きくなり、毎年どんぐり拾いが楽しめるようになりました。今年もどんぐりを集めることを楽しんだり、おままごとの材料になったりと大人気です！

「読書の秋」にちなんで10月中旬より、3.4.5歳を対象に絵本の貸し出しを行っています。お子様が選んだ本と一緒に楽しんでいただけているでしょうか？普段は忙しく、時間が作れない方もこの機会にぜひ、親子での絵本タイムを楽しんでいただけたら嬉しいです。



絵本でつくる親子の時間

絵本は、その扉を開くだけで、私たちが物語の世界へ連れていってくれる魔法のツールです。子どもにとっての絵本は、大人の読書とは違います。たくさん読んだり、しっかり理解したりすることが重要なわけではありません。絵本の世界の案内人は子どもです。何度も繰り返し楽しむところがあったり、お気に入りのページ以外は開きもしない絵本があったり、大人に読んでとくり返す決まり文句があったり、案内人のこだわりの旅を大人も一緒に楽しみましょう。

ごく小さな赤ちゃんのうちから、読み聞かせは始められます。赤ちゃんが眠りに入る前、親子で共有できる大切な時間です。

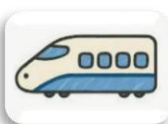


子どもはくり返し、くり返し同じおはなしを読んでもらうのが大好きです。同じ結末に安心し、くり返されることで言葉をどんどん吸収していきます。

絵本は開いているだけの受動的な娯楽ではありません。ページをめくったり、絵本をたいたり……。正しく順番通りに読まなくてもいいのです。親子で絵本を楽しむことが大切です。



子どもが何かに興味を持ったら、一緒にそのことについての本を見てみましょう。



非認知能力を育てる

あそびのレシピ より

大豆生田啓友 大豆生田千夏